2.自治会実施報告：AED講習会実施報告

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/10/14 (386 ヒット)

　１０月１３日（土）、ＡＥＤ講習会（正式には「普通救命講習Ｉ」）が午前９時から予定通り行われ、１９名の会員の皆さんが参加されました。

<実技の確認試験>

　この講習会のために、所沢中央消防署南分署に講師・指導員の派遣をお願いしておりましたが、南分署からは坂本さん（主任講師）、同西分署からは野村さん、中央消防署からは小西さんが来てくださいました。最初にプロジェクターを使った普通救命の概略、ＡＥＤの機能と使用法などの説明がありましたが、消防署員が演ずる動画もあり、事態の状況や対応の仕方、ＡＥＤの使い方がよく分かりました。講習会の導入としてはとても効果的だと思いました。

<プロジェクターを使った説明>

　その後は３グループに分かれて実技訓練に入りました。参加者が少なかったせいもあって、細かい指導を受けることができたほか、参加者からの質問も多く、和気あいあいとした、且つ、活発な訓練となりました。女性の参加者からは、子供、特に乳幼児に対する救命処置やＡＥＤの取扱いについて質問がたくさん出されました。質問者に母親の顔を垣間見た思いがしました。それに対して、ご指導くださった署員から懇切丁寧な回答がありました。私は昨年度の講習会に参加しました

ので、今回は裏方に専念しましたが、訓練の様子を傍らで見ているだけでも良い復習になりました。

＜異物除去の訓練＞

＜回復体位の訓練＞

＜心臓マッサージの訓練＞

＜AED使用の訓練＞

　受講された１９名は全員、「確認実技」を所定のレベルで終了したとのことですので、後日「修了証」が所沢市消防本部より授与される予定です。参加者の皆さんには、必要な時にはこの日の成果を積極的に発揮していただきたいと思います。
　最後になりましたが、お忙しい中をご参加下さった皆さんと、ご指導くださった消防署員の皆さんにお礼を申し上げます。ありがとうございました。

防災・消防担当　桑原洋二郎

0コメント

2.自治会実施報告：平成24年度9月班長会報告

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/09/20 (327 ヒット)

平成24年9月9日に開催されました平成24年度9月班長会の報告を「保存版資料」「班長会報告」にアップしました。

0コメント

2.自治会実施報告：新しい試みの「敬老の日をお祝いする会」 盛況裏に終了

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/09/19 (951 ヒット)

毎年「敬老会」の名前で行われていたシニア世代のご多幸とご長寿を祝う会が去る９月１７日（火）に松が丘中央会館で催され、対象者３６２名の内１０６名の方々のご出席を頂いて大盛況でした。ご来賓として、所沢市立南陵中学校校長新井充様、吾妻地域包括支援センター所長竹内もみ様にご出席いただきました。

平成２４年度
松が丘自治会
敬老の日をお祝いする会

今年の特徴は、第一に、名称を**「敬老の日をお祝いする会」**に変えたことです。今まで普通に使っていた名前に馴染めないというご意見があったことを考慮した結果です。第二は、従来、自治会役員が主導していた企画・運営を、**実行委員会**を立ち上げて行ったことです。これにより、理念的なリーダーシップを発揮する自治会役員会と、具体的な立案・実行を担当する実行委員会の役割分担が明確となり、効率よく、且つスムーズに準備作業や当日の実務が行われました。実行委員会には担当理事のほか、民生委員の皆さん、松が丘クラブ・たすけ愛の会・ふれあいの会・交流広場の代表者に加わっていただきました。今回の会の名前も実行委員会で取り上げられ、検討されました。第三は、**食事をしながら歓談する時間**を設けたことです。今までは、第二部のアトラクションが終ると、三々五々、退出していました。折角お出でいただいた皆さんが、同じ席に着いた方々とゆっくりお話しする時間がないのは、会の趣旨にも添わないのではないかとのご意見があったのを実行委員会が考慮いたしました。いずれも初めてのことであり、参加された皆さんのご賛同を得られたのか、今後検討していかなければなりません。

「お祝いする会」は三部構成で行われました。第一部は式典で、司会・進行は小林副会長にお願いしました。実行委員長・自治会長の挨拶、ご来賓代表新井校長先生の祝辞、今年、会の対象者として初めて参加された勝亦四郎さんの挨拶のあと、岩本副会長の発声で乾杯しました。

引き続き第二部に移り、霜田福祉担当理事の司会の下、民友会・笙声会の民謡、民踊愛好会の踊り、趣味の民踊の会の踊りが披露された後、女性コーラス「メゾフォルテ」の合唱がありました。

＜民友会・笙声会の民謡＞

＜民踊愛好会の踊り＞

＜趣味の民踊の会の踊り＞

＜女性コーラス「メゾフォルテ」の合唱＞

第二部のフィナーレは、南陵中学校混声合唱団の合唱でした。この合唱団は毎年県大会や全国大会、ＮＨＫ合唱コンクール等に出場するほどの実力合唱団ですが、今年度は埼玉県大会（第55回埼玉県合唱コンクール）で金賞を取っています。この日も、最後に、9月22日の関東大会で歌う曲を披露してくれました。素晴らしい迫力で、その澄んだ声に涙腺が緩んだ皆さんもたくさんいらっしゃったのではないでしょうか。あまりの感動に拍手が鳴りやまず、「アンコール！」の声も上がりました。予想しなかった展開に生徒諸君もびっくりしたようですが、部長の女生徒が団員、顧問の先生と相談し、関東大会で歌う予定のもう一曲を歌ってくれました。伴奏者が都合で来られなかったそうで、無伴奏で歌いましたが、多少のご愛嬌があったものの、全体的には期待に違わぬ歌い振りで、関東大会では金賞？間違いなしと思わせるに足る出来栄えでした。私たちが感動に浸っている中を、生徒諸君は温かい拍手に送られて退場しました。

＜南陵中学校混声合唱団の合唱＞

＜感動した出席者＞

この後第三部に入り、お弁当が配られビールなどの飲み物も振る舞われました。時間のある方、都合のつく方はそのまま席に残り、お弁当を食べたりビールを飲みながら同じ席に居合わせた方た

ちと歓談のひと時を過ごされました。実行委員会では、どれくらいの方々が残ってくださるのかととても心配でした。席がガラガラになった場合は、自治会役員・実行委員・福祉担当班長さんが適宜同席させていただき、一緒にお話に加わろうという計画でした。結果は幸いにもかなりの方々が残ってくださり、それなりに話の花を咲かせていらっしゃったように見受けられました。アトラクションとして佐野福祉担当理事のリードで「ビンゴ」ゲームをしたことも、残ってくださった一因のように思いました。１０時の開始以降、全体として比較的早めに進行したこともあり、予定の午後１時前には全部のプログラムが終了しました。

<ビンゴ大会>

<役員・実行委員・福祉担当班長さんも加わった食事会>

至らぬ点も多々ございましたが、参加された皆さんが、少しでも、楽しかったと感じていただけたのであれば、役員会、実行委員会としても嬉しい限りです。最後になりましたが、裏方の仕事にご尽力くださった実行委員の皆さん、福祉担当班長の皆さん、役員の皆さん、南陵中学校のボランティアの皆さん、ありがとうございました！ 厚く御礼申し上げます。今後、全体の総括をして来年度に備える所存です。

「敬老の日をお祝いする会」実行委員会　実行委員長　桑原洋二郎

0コメント

2.自治会実施報告：平成２４年度総合防災訓練無事終了

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/09/03 (493 ヒット)

本年度の総合防災訓練は、９月１日（土）に実施されました。午前５時半頃に驟雨があり訓練実施が危ぶまれましたが、幸い２０分ほどで上がりましたので、松が丘では予定通り実施しました。久米地区では会場となる南陵中学校などのグランド状況が悪く、中止したところもありました。

防災・消防担当班長さん、自治会役員、役員ＯＢ・ＯＧの皆さんは、７時５０分、中央会館集合でしたが、７時半前には既に参集された方もいて、熱気にあふれていました。会館から机や椅子、看板等を公園に運んだり、防災倉庫から必要なものを出したりして会場の設営をしました。自治会指定の一時避難場所には８時半に一般参加者に集まっていただく予定でしたので、８時１５分頃、防災班長さんと最初の要援護者役をする役員の皆さんが、車椅子の搬送を兼ねてそれぞれ担当の一時避難場所へ向かいました。担当班長さんが到着する前に一時避難場所に来た参加者の中には、誰も集まっていないと思って、直接、中央公園へ来てしまった方も何人かいらっしゃったようです。最終的には、総勢１２８名が参加されました。蒸し暑い中を参加された皆様に厚く御礼申し上げます。

＜車椅子を使った避難訓練＞

所沢市からは総合政策部中村参事以下８名の方々が視察と支援のために参加されました（給水車で飲料水補給に来た水道局の職員も含めて）。所沢市中央消防署南分署からは鈴木救急隊員以下３名の署員の皆さん、所沢市消防団第８分団からは不破副分団長以下２名の分団員の皆さんが、救出班、救護班、消火班の支援・指導のため参加されました。６か所の一時避難場所からの「避難」が完了し、状況報告が終った９時少し前に訓練開始式が行われ、加藤自治会長の挨拶のあと、市職員・消防署員・消防団員の皆さんの紹介と代表者のご挨拶を頂きました。

＜訓練開会式＞

訓練はいくつかの班単位に行われました。情報班の被害状況報告は本部員がする予定でしたが、集計等に手間取り、防災・消防担当班長さんの報告に替えました。救出班では、防災倉庫に保管してある担架キットの組み立てと負傷者運搬の実演、竹の棒と毛布を使った応急担架の組み立てと運搬の実演、防災倉庫にある簡易トイレ（段ボール製）の組み立てと使用法の実演が行われました。救護班では三角巾を使った応急処置の実演と参加者による体験が行われました。消火班では、水消火器を使った初期消火の実演と体験が行われました。給水班では市の用意した１トンのポリタンクから飲料水をペットボトルに受ける体験をしました。最後に給食班で非常食（アルファー米又はドライカレー）を受け取る体験をしました。非常食の他に非常用のビスケット、ペットボトルのお

茶・スポーツドリンクも配られました。

<情報班の訓練>

<負傷者運搬の訓練>

<三角巾の体験>

<水消火器の体験>

<給水の体験>

<非常食を受け取る体験>

救出班では参加した皆さんに組み立て・搬送の体験をしていただかなかったこと、救護班で三角布が十分用意できていなかったこと、残暑が厳しかったのに冷たいお茶を最初に配布できなかったこと等は不手際の誹(そし)りを免れない点でした。

給食班で非常食等の受け取った後は流れ解散となりましたが、防災・消防担当班長さんと役員の皆さんには中央会館での「反省会」に参加していただきました。反省会には南分署の鈴木救命隊員と市の総合政策部山屋主査にお出でいただきました。代表して鈴木署員に講評をお願いしました。参加者の皆さんが訓練に集中している様子が判り印象を受け頼もしく感じたとの激励を込めたプラス評価を頂きました。また、松が丘の家屋はしっかりとした建築で丈夫だという印象を受けられたそうです。反省会についてはまとまり次第ご報告する予定です。

防災・消防担当理事　桑原洋二郎、相宅　信夫

2.自治会実施報告：夏季防犯パトロール実施報告

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2012/08/26 (379 ヒット)

連日３５度を超える猛暑の８月２５日(土)、所沢市防犯協会吾妻支部と連携して防犯担当班長中心に多くの班長、理事のみなさんの参加（参加人数は４９名）によって、まだまだ暑さの残る夜７時より夏季防犯パトロールが実施されました。

＜1ブロックの防犯パトロール＞

＜3ブロックの防犯パトロール＞

防犯班長から実施の方法について説明の後、ブロック内をチェック項目について確認しながら巡回しました。終了後防犯担当班長は、中央会館に結果報告書を作成のうえ報告をしました。

その報告書のチェック項目の集約の概要は、以下のとおりです。

（１） 不審者、不審物は、どのブロックもありませんでした。

（２） 防犯灯、市街灯の点灯状況

（防犯灯）１丁目　７灯　２丁目　６灯　計１３灯

なお現在防犯灯のＬＥＤ灯の工事中ですので、４灯がまだ通電されてなく未点灯でした。

(市街灯)　１丁目　１灯

なお市に蛍光管交換の要請済みです。

（３） 門灯の点灯状況

１丁目　未点灯　１２０戸　２４％

２丁目　未点灯　１８４戸　２９％

今回は各ブロックとも一様に３０％程度の未点灯であり、昨年のバラツキはありませんでした。

（４） 防犯上、交通上問題となる個所

防犯上問題になるところとして、数か所の暗い所の指摘がありました。市が管理しているところは、市に相談することとします。また緑道などは自治会で新設を検討します。交通上問題になるところは特にありませんでした。

（５） その他気づいた点

南大谷公園ほか地区内の公園の木が大きくなりすぎて、伐採を必要とする個所もありますので、市にお願いすることとします。

以上がパトロールの結果報告ですが、暑いなか汗だくになりながら参加いただいたみなさんに感謝いたします。

防犯担当理事　林　一正、宮下　昇